

2025 年度ドイツ語圏文化学科指定校推薦入学試験（2024 年 11月23日実施）

面接試験は試験開始後、試験監督より、課題文が受験生に提示されます。2025 年度は、次の課題文が提示されました。

なお、面接試験では、以下の課題文に加え、志願書に関する質疑も行います。

ドイツ語圏文化学科指定校推薦入学試験 面接試験問題

大学における生成 AI の利用

ChatGPT を代表とする生成 AI は私たちの生活に急速に浸透しています。大学教育においても生成 AI にどう向き合うかは大きな問題になっています。たとえば、教員が学生にレポート課したとして、学生が自分ではほぼ何も調べずに、ChatGPT に「代筆」させた場合、このレポートをどう評価すべきでしょうか。一つの立場は、ChatGPT を使用してレポートを書くのは不正行為であり、それが判明した以上、試験における不正行為と同等に扱うべきで、そのレポートは 0 点するべきだということです。その対極にある立場は、卒業後、仕事の場では、生成 AI を効率的に使用することもその社員の重要なスキルになるので、学生のうちから日々生成 AI を利用すべきだし、授業のレポートは、自分が書こうと ChatGPT に書かせようと、その内容がよければ、高い評価をくださるべきだということです。皆さんはこれから大学で本格的に学問をするにあたって、生成 AI をどう利用すべきか、具体的にはレポート執筆にも使用して良いか、そして、レポートはどのように評価してもらいたいですか？ あなたの意見を述べてください。